

平成25年度 第2回鎌ヶ谷市文化財審議会会議録

開催日時 平成26年3月24日（月）午前10時30分～

開催場所 本庁舎3階 302会議室

出席者 (1) 委員：下津谷委員長、新山副委員長、小川委員、佐藤委員、石神委員

(2) 事務局：川西教育長、山崎生涯学習部長、山口文化・スポーツ課長、
犬塚主幹、三石副主幹、後野主査捕、松丸主事

欠席者 なし

傍聴者 なし

1 開 会

2 議 題

会議録署名人の選出について

会議録署名人を石神委員に指名（名簿順）

【報告事項】

- (1) 平成25年度文化財保護主要事業の進捗状況について
事務局より資料に沿って報告

【質疑等】

委員：⑦の緊急雇用創出事業で、中沢貝塚の貝サンプルを中心に水洗を行っていると思うが、特殊なものは確認できたか。

事務局：今回は、水洗と選別のみであり、さらに細かい選別作業、分析はこれからである。魚骨や鳥骨が豊富に確認されている。

委員長：北西部地区の第1分科会の第53回の議題に、係争とあるが、どのようなことがあがっているのか。

事務局：市川の発掘調査における、埋め戻しに係わる事例があがっている。

委員：文化財の状況や、文化財看板などの確認は、年にどのくらい行っているのか。

事務局：不定期で行っている。文化財看板については、昨年度確認を行い、字が読みづらいなどの状態が悪いものから、順に建替えを予定している。

委員：2年に1回など、定期的に決めて行うといいのではないか。

事務局：時期について、検討していく。

- (2) 国史跡下総小金中野牧跡周知普及事業について
事務局より資料に沿って報告（質疑無し）

- (3) その他

事務局より資料に沿って報告

【質疑等】

委員：こども講座の中で、参加者が少ないところが見受けられるが、何か対策はしているのか。

- 事務局：市の広報と学校へのポスター配布を行っている。
- 委員：過去に、中学生対象の講座を行った際に、人数が集まらないことがあったが、学校の先生に声かけしてもらったところ、定員以上の人数が集まったことがあった。学校の先生に協力をお願いするなどしたらどうか。
- 事務局：今後の参考にしたい。
- 委員：指定文化財をめぐるような見学会などは行っていないのか。
- 事務局：史跡めぐりなどは、郷土資料館の講座で行っている。当係では、文化財マップに、文化財めぐりのモデルコースを、3コース入れている。それを参考にして歩いている方も多い。
- 委員長：団体からの文化財散策の問い合わせなどはないのか。
- 事務局：文化財散策の問い合わせは、郷土資料館で受け付けている。ガイドボランティアにて対応している。来年度、郷土資料館ボランティアの増員を行う。その中から、希望者は講習を経て、ガイドボランティアになることができる。来年度1年は、勉強してもらうことになる。
- 副委員長：指定文化財であるが、一般的に植物関係の文化財指定は少ない。鎌ヶ谷市では、3か所指定されており、他と比べて植物関係が指定されていることは特徴的である。市域には、他に、貴重な植物として、「ササクサ」がある。県から北にはなく、西に行く수록多く生息している。県内では、松戸市に1か所確認されている。市域には、鎌ヶ谷5丁目のふれあいの森に群生している。このことは、あまり知られておらず、貴重である。
- 委員：文化財マップに、指定していない野馬土手も、植物と一緒に入れていったほうがいいのではないか。
- 事務局：文化財マップは、栗野庚申講を追記して、改訂版を作成したところである。今後の参考にしていきたい。

3 閉会

【会議終了】

以上会議の経過を記載し、相違ないことを証する。

平成 26年 4月 3日

署名人 石神 裕之